

戦後50年——。激動の時代を生き抜いた
幻の「青い目の人形」



昭和2年、日米友好を願うアメリカの子供たちから、日本全
国の小学校などに約1万2千体の「青い目の人形」が贈られた。
室蘭市内にも12体が届けられ、各校で盛大な歓迎会が開かれた。
しかし、人形に託された平和と友情の願いはむなしく、太平
洋戦争突入後、人形たちは「敵性人形」として、その多くが手
足をもぎとられたり、焼かれるなど悲しい運命をたどること
になる――。

このほかに、長谷川資料館に寄贈された「青い目の人形」が、当時、
室蘭市内に届けられた12体のうちの1体であることが確認され、
「メロリン」と名付けられた。

戦後50年を経て、彼女のその少し遠方に暮れた表情は、戦中
戦後の激動の時代を、今、私たちに語りかけようとしているか
に見える。



二度とあの悲劇を 繰り返さぬために

昭和20年8月15日、正午。

ラジオの周囲に集まった国民に、天皇陛下は「敗戦」を告げ、15年にわたる戦争が終わった。

この間、日本人の死者は約300万人を超え、室蘭市内でも空襲や艦砲射撃などで多くの尊い命が奪われた。そして同時に、多数の諸民族にもはかり知れないほど、大きな損害を与えたのである。

あれから50年――。戦争の悲劇が薄れていく今日、私たちは、戦争を単なる歴史の中の出来事と考えるはならない。そう、二度とあの悲劇を繰り返さぬために……。

悲劇の15年戦争

昭和6年9月、柳条溝の鉄道爆破に端を発した満州事変を皮切りに、昭和7年には上海事変の勃発や5・15事件が相次いで起こった。こうした暗い世相の中、室蘭でも地域や職域を単位とする在郷軍人分会（同7年）の結成や、室蘭港に連合艦隊（同9年）が入港するなど軍事的色彩が濃くなった。

昭和11年1月早々、日本はロンドン軍縮会議を脱退、2月には2・26事件が起こり、秋には北海道を舞台にして陸軍特別大演習が行われた。参加部隊は室蘭にも宿営するなど、軍靴の音が響きわたった。

越えて昭和12年7月、盧溝橋事件をきっかけに日中戦争が起こり、やがて昭和16年12月8日、日本はハワイ真珠湾奇襲で太平洋戦争へと突入していく。それは、日本にとって初めての国家総力戦であり、末期の段階では本土の一部が戦場と化し、東京大空襲や原爆

投下などによって、昭和20年、都市の大部分が廃墟化するという悲劇の結末で終わる。

戦時下の室蘭

戦線の拡大とともに、室蘭の軍需工場は政府の管理下に置かれ、兵器製造などの重要な役割を果たすため、増産につぐ増産を続けていた。

こうした中、多くの男性が召集され、戦場に向かった。残った市民も軍の指導のもと、八丁平の飛行場づくりをはじめ、軍事施設、工場、農業などへと動員された。また、主婦は竹やり訓練、防火訓練のバケツ送りや突破器の操作に明け暮れる毎日であった。

一方、中国や朝鮮半島から多数の人が強制的に室蘭に連行され、食料・衣服などの劣悪な条件のもと、重労働で多数の死者が出た。聖戦、戦勝の報道の陰で行われた、これらの事実も忘れてはならない。



▲バケツ送り（防火訓練）—空襲に備え、女性も屋根に上り、バケツ送りで防火訓練をした。



▲国防婦人会の竹やり訓練（昭和17～18年）



▲室工生勤労報国による防空壕づくり（昭和18年）



▲室中生の学徒出陣—太平洋戦争中、中等教育を半ばに予科練（甲種飛行予科練習生）を目指した少年航空兵や学徒出陣をした多くの学生がいた。しかし、帰らぬ人となった者も数多い

東京大空襲



佐々木 富三さん (69歳・港北町)

昭和20年3月9日、私は軍務で千葉県の船橋市にいた。暮れから始まった空襲は、連日続き、爆撃を終えたB29は必ず船橋上空を通過して房総半島の方へ抜けて行った。

この日夜半から始まった東京空襲は、今までとは桁違いの大規模なもので、たちまち上った火の手は、折からの強風にあおられものすごい勢いで広がっていった。今までになく低空のB29は、猛火に照らされ、次々に暗夜に消えていき、私たちはただぼう然と見上げるばかりだった。無数の灰が際限なく舞ってきた。夜も明け、昼近くから夢遊病のような足取りで、三々五々国道を通り過ぎていく人が多くなり、顔はすすだらけ、衣服は焼け焦げ垂れ下がっている。裸足の人も多く、聞けば東京で罹災し、ようやく生き延びてきたという。

2日後、自転車から東京に向かってみた。市川市を過ぎ、江戸川を渡ると下町は、一面焼け野原で何もなかった。残っているものは、瓦礫の山と焼けたビル、骨だけになった電車。また黒く炭化した遺体が散乱し、異臭が立ち込めていた。さらに進むと兵隊たちが、黙々と死体を片付けており、棺にも入れずそのままトラックに放り上げ、山積みにして次々に走り去って行った。隅田川支流には、あちこちに膨れ上がった死体が浮いており、警防団員らしき人たちが、小船を操り、カギ棒で死体を引き揚げていた。中には子供もいて無惨なものだった。

それからB29の嵐は、中小都市にまでおよび、5カ月後に敗戦となったのである。

戦後の記録では、あの夜の空襲で10万人近い人が一夜にして亡くなり、来襲したB29は、延べ330機、東京の40%が焼けたという。50年前のあの出来事は、今も強烈な記憶として残っている。

50年を振り返って



武田 尚三さん (70歳・栄町)

私は、昭和20年3月10日に榊太(今のサハリン)の上敷香に入隊した。所属は山砲隊で、大砲を分解して馬に積み、野山をかけ巡り、機敏な行動で敵をかく乱する部隊。大砲を分解して馬に積み、馬からおろして組み立てる猛訓練が連日行われた。

幹部候補生の教育を受けるべく、真岡市(サハリン)に移り、そこでソ連参戦の報を知る。真岡港の入口岬に山砲を備え付けて、ソ連軍の進攻を待つが、肝心な弾がこない。ソ連軍の飛行機が自由自在に飛行し、洋上から艦砲射撃を受けるが、応戦する爆薬もなく、指をくわえているしかない。兵舎は50人位収容できる大型テントで、備え付けの鉄兜が20個位しかない。空襲警報が鳴ると、我れ先にと鉄兜を奪い合い、タコツボ(2、3人位入防空壕)に入って敵機が去るのを待つのみだった。

我々が上敷香で血みどろの訓練を受けて、鉄拳が飛ぶ中で鍛えられ、それが生かされないまま戦争が終わってしまった。終戦の詔勅のあとは、自殺する兵あり、いち早く自分の意志で故郷に帰った兵あり、そのまま指示を待つ兵ありで、厳しく統一されたはずの軍隊も乱れはじめた。

路のご飯、味噌汁も路、漬物も路。路、路の食事がどの位続いたか。戦争が終わり倉庫には米、味噌、醤油、砂糖、タバコ、酒、衣料品等々山積みされており、持久戦に備えたものと思う。日本は神国であり絶対に負けることはない、神風が吹いて日本を勝利に導くのだ、と信じこまされていた。そう信じなければあの戦争はできなかったのだろう。戦後50年も経つと、段々記憶がうすれ、戦争体験がボヤけてくる。色々な意味で、国も個人も戦争を再認識して、二度と戦争を繰り返すことは絶対にしてはいけないことを肝に銘じるべきだ。

私の戦争体験記

それぞれの地で……

お母さん！ 戦友たちの悲痛な叫び



江口 一男さん (72歳・高砂町)

横須賀の追浜海軍航空隊で飛行機整備の教育を受けた私は、昭和19年の春、実施部隊の931空(大分県佐伯基地)に配属となりました。こ

こは、海上護衛を任務とする四隻の護衛空母、神鷹、海鷹、雲鷹、大鷹に搭載する飛行隊の本拠でした。同年11月12日、私は神鷹に乗り出航、すでに仲間の大鷹、雲鷹がやられ、海鷹は修理中。私は、もう二度と土を踏むことはないという覚悟でした。

そして、11月17日夜中の11時5分、アメリカの潜水艦が発射した魚雷3発をうけ、ついに神鷹も沈没させられたのです。火の勢いと艦の傾きが強くなる中、艦長の退艦命令とともに、皆、海に飛び込みました。全くの闇夜の中、水浸しのボートや、丸太に挿まりながら「がんばれ」「元気をだせ」などとみんなで励まし合い救助を待ちました。しかし、3、4時間を過ぎたころ、私が声をかけても反応がなくなり、しばらく静寂がむなしく続きました。睡魔におそわれているのか、それとも息絶えているのか…。すると突然「お母さん！」と泣き叫ぶ声が遠くの方から聞こえてきました。はじめはわずかでしたが、徐々に声の輪が広がり、私の前後左右からも「お母さん！お母さん！」と救いを求めるような声が沸き上がりました。生きるために何らすべもなく自分の死を直感したとき、やすらぎを求めて母を慕ったのでしょ。その悲痛な叫びもやがて花火のように闇の中に消えてしまいました。その後、私が救助され、生きていることを実感したとき、とめどなく涙が出ました。救助されたのは計61名。しかし、平成7年6月現在、生存が確認されているのは、私を含めて3名となってしまいました。

神鷹が被雷沈没して半世紀を経た平成5年10月、1,100余名の戦友たちの、最初で最後の50回忌法要を舞鶴市内で行いました。参加したご遺族約160名。しかしその中に、あの時戦友たちが叫び続けた「お母さん」は、もう1人もいませんでした。

戦場の悲劇を忘れない



佐藤 新吉さん (75歳・宮の森町)

私の年代の多くの男がそうであったように、私も20代(昭和15年)の12月、仙台旧歩兵連隊に入隊、射撃、銃剣術等の技を教えられた後、旧陸

軍病院内の教育隊で、救急法、看護学等を学び、戦闘服に身を固め、揚子江中流の戦闘師団内野戦病院に送り込まれた。

戦地到着4カ月後の戦闘で、救護班として前線に出動、生まれて初めて実弾の洗礼を受けた。その時は恐ろしさよりも無我夢中で暗夜を走り、溜め池にはまり、溺れ死ぬところを戦傷兵に逆に助けられた。助けてくれた兵長さんはその3カ月後に戦死され、胸がしめつけられた思いを今でも忘れられない。

その後、南京陸軍病院で教育を受け、戦闘の続く原隊に戻り、戦傷兵の看護に日夜頑張った。野戦病院で2年近く勤務した後、師団通信隊に転属。間もなく日本陸軍史上最大といわれた相桂(大陸打通)作戦が発動し、風雨に荒れる揚子江を渡り、長沙、衡陽、桂林、柳州、独山と中国大陸を南下した。この作戦では、兵器、弾薬等の補給はままならず、食料、医薬、衣料等の追送も皆無に等しかった。また、戦場周辺でコレラが発生し、病院では一夜に30名、50名と死んでいく。薬もなく手当てどころか我が身を感染から守るのが精一杯で、死者を埋める力もなく、山野に野ざらしのままの状態が続いた。上層部はこの惨状を重視して「伝染源根絶」のため、周辺集落の立ち入り検疫を指示した。伝染病患者と思われた病人は発見され次第、その場で射殺、家屋は焼却し泣きわめく住人は路頭に追いやられた。

戦場は人間を鬼獣にする。戦争のむごさ、むなしさを二度と子孫に味わせてはならない。戦争体験を話そうとすると「自分たちには関係ない」などと聞く耳持たぬ若者も多く、戦火に散った人々の声は届かず、埋もれ消えて行く。平和はうかうか暮らしては守れない。命をかけ、体をはって守らねばならぬ時もあることを、次の世代の人々に自覚していただきたい。

昭和20年7月14日・15日。悪夢の空襲・艦砲射撃

太平洋戦争末期の戦況

太平洋戦線は、昭和18年後半になるとアメリカ軍の反攻がますます激化した。昭和19年6月には、B29が九州の5市（八幡、若松、戸畑、小倉、門司）を襲った。これがB29による最初の日本本土の空襲である。同年11月には東京を爆撃、日本本土は本格的な戦火にさらされていた。

明けて昭和20年3月、東京大空襲をはじめ、名古屋、大阪、神戸、横浜、川崎と爆撃を続け、本土の主要大都市は次々に焼け野原と化し、空襲の対象は地方都市に向けられた。

そして、二大軍需工場を擁する室蘭は、確実にその標的としてねらわれた。

悪夢の空襲・艦砲射撃

昭和20年7月14日、午前5時ごろ、室蘭市内に警戒警報のサイレンが鳴り響く。それはやがて空襲警報にきりかえられ、市民は防空壕などに避難した。このときすでに、本道沖合にあったアメリカ軍の空母から、グラマンF6Fなどが次々と本道上空に飛び立って

た。やがて、室蘭上空にも10数機が飛来し、船舶、灯台、鉄道、市街地などに銃爆撃を加えられた。さらに午後には、100数十機による銃爆撃を加えられ、港や船、工場などに大きな被害を受けた。そして、午後4時すぎに空襲警報、続いて警戒警報も解除され長かった一日が暮れた。

しかし、翌日も朝から空襲警報が鳴り響く。そして午前9時30分ごろ、アメリカ軍の戦艦3隻、巡洋艦2隻、駆逐艦9隻による、市内の二大軍需工場をねらった艦砲射撃が始まった。

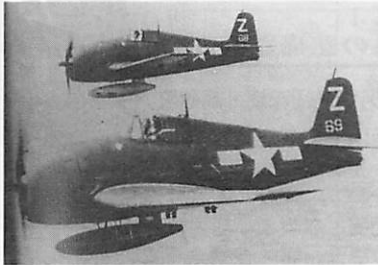
艦砲射撃は軍需工場ばかりでなく、市街地や住宅街にも撃ち込まれた。特に、輪西町市街や御前水・中島の住宅街は、破壊された家や飛散した死体が目をおおするような惨状だった。

これらの攻撃に市民は、室蘭防衛部隊からの反撃を待ち続けたが、精鋭を誇ったはずの陸軍の砲火は、14日の空襲には応戦したものの、艦砲射撃の前にはなすすべもなかった。また、市民の勤労奉仕で築かれた八丁平飛行場からは、たった一機の飛行機も飛び立つことがなかったのである。

死者436人 空襲・艦砲射撃 による被害状況

7月14、15日の空襲・艦砲射撃による被害の状況は、確実な数字がつかまえていません。ここでは、当時の「戦時災害被災状況調査」（室蘭市発表～新室蘭市史より）の数字を取り上げました。なお、この被害数は市民のみで、軍艦などに乗っていた軍人の数は含まれていません。

- ◆被災世帯 1,941世帯
- ◆被災人員 8,227人
- ◎人的被害 死亡 436人
重傷29人 軽傷 20人
- ◎住宅損害 大破 448戸
中破414戸 小破 781戸

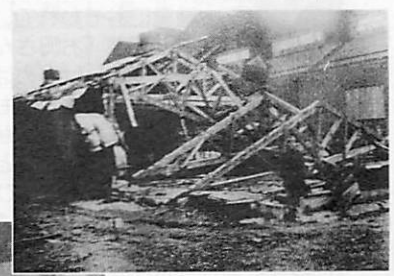
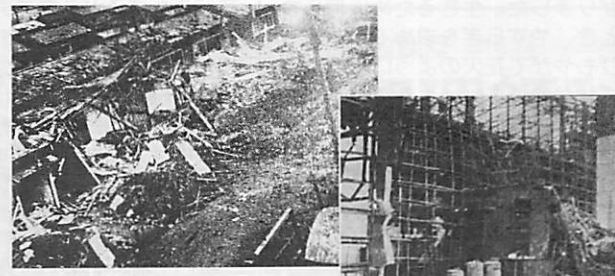


▲空襲により、沈没直前の海防艦（室蘭港内）

◀八丁平室蘭飛行場—昭和18年ころから始まった飛行場設営拡張工事は、市民を総動員した汗と涙の結晶だった。しかし、7月14日早朝からの空襲は、航空機破壊のため八丁平飛行場をも襲った。下の写真は、その時、米軍機に撃破された^{はやぶさ}隼戦闘機^{がい}の残骸



▼艦砲射撃による中島社宅の惨状



▲艦砲射撃による被害
① 日鐵工作課付近
② 同製鋼工場（平炉煙突）



◀戦後掘り出された米軍の不発弾

夏に蘇る記憶



よした きよこ
吉田 清子さん (79歳・中島町)

夏が来ると思い出す、はるかな尾瀬…という歌が大好きです。けれども毎年夏になると50年前のあのむごたらしい艦砲射撃を受けた日の記憶が蘇ってきます。

現在、私の住んでいる中島町や、輪西町、御前水町、新日鐵(当時の日本製鐵所)などが広い範囲で艦砲射撃にさらされました。50年前の7月15日、その日私は、夫が召集される前に鳥小屋の下を掘って作った防空壕の中で次女(当時2歳)と艦砲射撃の激しい音におびえていました。砲弾の音に混じって、けたたましい二ワトリの鳴き声が聞こえてきました。何となく身の危険を感じ、次女を抱いて近くにいる知人の防空壕に入れてもらいました。ヒューンヒューンという聞き慣れない音にみんなおし黙ったままじっとしていました。その間、疎開させている長女のこと、札幌の連隊に応召中の夫のこと、一家4人がバラバラで死んでしまうことなどを考え、やりきれない淋しさを感じました。しばらくして砲弾の音もおさまり、自分の家が気になって、震える足取りで戻ってみました。

幸い、直撃は免れましたが、家に一歩足を踏み入れたとき、心臓の鼓動が激しくなりました。茶の間に人の頭ほどの石が居座っていて天井板が部屋の中ほどまで下がっていました。鳥小屋の屋根には砲弾のかけらが生々しく裂け目を見せて陽光に照らされていました。目の前にある敵の憎しみを込めた恐ろしい砲弾の裂け目は、まるで鬼の口のようなでした。

あの日の私は、ただ子供を守りたい一心でした。直撃を受けた道路や社宅跡が泥水の池のように見え、ところどころに被災者がむしるを掛けられ覆がされていました。中島町の仲通りでは、一番多くの人たちが防空壕で亡くなったといえます。その場所に建てられた慰霊碑に、今はいつも黙とうしています。

昭和20年7月14日室蘭空襲



そうま ただし
相馬 正さん (74歳・大沢町)

室蘭憲兵分隊に所属していた私は、7月14日朝5時の警戒警報のサイレンにより、それぞれの担当地区の配置につきました。5時30分ごろに、

空襲警報のサイレンが鳴り、私は輪西製鐵所構内の屋上監視所で、敵機の来襲を待ちました。長い緊張の時間が続き、かすかに遠くから飛行機音が耳に入ってきました。時間はちょうど9時です。10数機の編隊で米軍艦載機が室蘭港の入口防波堤の方から、突然、超低空で侵入してきました。港内に停泊中の日本の艦船より一斉に機関砲が火を噴きました。米軍艦載機は港に停泊中の艦船に機銃掃射しながら輪西製鐵所の上空に飛来、構内の機関車を目標に機関銃の掃射を行いました。波状攻撃は行わず、南東洋上に飛び去りました。

私は、第2次が必ず来るから注意するようにと、輪西製鐵所構内を一巡しました。15時近くになると、今度は鷲別方面から高さ2千メートル位で約200機が、室蘭港上空に殺到、それぞれの艦船を目標に、次から次と爆弾が投下されました。爆弾投下を終えると反転急上昇、攻撃は執拗に続けられました。日本海軍艦船は機関砲で果敢に応戦、室蘭防衛隊の高射砲からも激しく砲撃していました。まさに、壮絶な海と空との死闘でした。

しかし、艦船の完敗で終わりました。港内のほとんどの艦船は燃え、大破し、港湾や市街地を担当した憲兵は、海軍関係、船舶関係戦傷者の救助と戦死者の収容に追われました。そして18時ごろ、青森憲兵隊から、本日青森市でも空襲があり、釜石製鐵所では、米軍機動部隊の艦砲射撃を受け壊滅したとの連絡が入りました。我々は、次の目標になるのは室蘭だと緊張し、徹夜で警戒態勢を整えました。その日の夜は長く感じられ、兵隊である自分が何の反撃も出来ないことに腹がたちました。そして翌朝、室蘭はさらにあの艦砲射撃を受けてしまったのです。

悪夢の1日



たての かつみ
立野 勝見さん (75歳・高砂町)

警戒警報発令の朝、6時40分ごろ会社(日鋼)に行くため、祝津の家を出ました。午前9時30分ごろ、構内の拡声器が艦砲射撃を告げ、退避するよう繰り返しました。

みんな一斉に半地下式防空壕に走り出し、入り口目前にヒュルヒュル“どかーん”と体が持ち上がるような音がして、あわてて壕に飛び込みました。その後砲撃が続けられ、壁に破片の当たる音がして中の人たちは生きた心地がしませんでした。

空襲時に、全市に号令が出て煙幕を張る訓練をしてきたのにもかかわらず、艦砲射撃下に煙幕が張らさっていないのに疑問を感じ、防空隊長にその旨を告げると隊長から煙幕をすぐに張るよう煙幕隊長に伝令が命じられました。しばらくして煙幕が函館ドック方面から本輪西方面にかけて覆われていくのが見えました。間もなく艦砲射撃も止み、職場に戻りました。敵艦隊からの無線傍受によると“室蘭市は艦砲射撃により大火災を発生し、全滅した”とのことで艦隊は引き上げていきました。

煙幕を張ったお陰で工場の被害が一部にとどまりましたが、構内にある防空壕のうち、工作班の壕が砲弾をまともに受け、中にいた全員が死亡しました。また、社宅の中でも犠牲者が出て、その遺体の搬送の命を受け、隊を編成し、山手社宅方面に向かいました。途中、被害にあった人間の一部分が電線にぶらさがっているのを目撃し、びっくりしました。間もなく社宅に着き、4人1組になって遺体を天沢小学校に運びました。砲撃で破壊された壁の下に埋もれた死体を引っ張りだし、戸板に載せ、坂道を上り、学校の教室に着いたところ、既に10数体が並べられていました。死体を運ぶのに戸板では非常に重く、5体を運んで作業は中止になりました。本当にめまぐるしい1日でした。毎年、7月15日が来るとこの“悪夢の1日”が思い出されます。

私の戦争体験記

室蘭市内で(空襲・艦砲射撃)

艦砲射撃を受けた輪西の惨状



やまうち たかひこ
山内 孝彦さん (82歳・輪西町)

7月14日の米軍機の空襲は、陸上輸送機関と室蘭港内の在泊艦船や電信浜沖航行中の船舶を標的に銃爆撃が加えられ、15日は、前日からの警

戒警報が午前5時に空襲警報となり、住民は防空壕に逃げ込みました。その後、艦砲射撃が始まり、この砲撃によって日鐵・日鋼の両工場はもちろん、市街地の住民にも多数の死傷者が出ました。特に、山裾に掘った待避壕で、直撃弾による死傷者が出ましたが輪西第二町会の住民がほとんどでした。第三町会の場合、広徳寺裏の横穴式防空壕と沢側に日用品貯蔵の壕を作りましたが、横穴式防空壕が満員で、この壕に退避した住民は不幸にも直撃弾を受けてしまいました。

かくして、難を避け得た人たちも電気、ガス、水道を破壊され、生活は困難を極めました。また、この時の遺体は、日鐵病院元町分院(旧ホームストア輪西店があった場所)と市立病院輪西分院(現在の市民会館の場所)に運ばれました。これらの遺体は、当時教育召集されていた北部第30106部隊の隊員たちがイタンキ火葬場近くの窪地ヘトラックで運び、野天で火葬しました。薪を積み、木炭を敷き、その上に棺を二段に積んで並べ、鉄板を載せて焼きましたが、正視するにしのびないものでした。途中、棺が壊れて母親が抱いていた赤ん坊が転げ落ちたりもしました。夜を徹して遺体を焼き、翌日になって骨拾いをしました。満州事変に参加した予備役の召集下士官は、名前の書かれた骨箱に骨を拾いながら「お骨になったら誰彼もない、みんな同じ白骨なのだ」と語りかすように言っていました。私は、知人や同じ町内会の人分は遺体の入った棺の辺りを思いながら骨を拾いました。分骨でもこのとき私がしてやる精一杯のことでした。その後、町内の戦災犠牲者宅を弔問して回りましたが、野天の火葬や分骨のことは口に出せませんでした。

戦争と平和 / 私たちが
思うこと

平和な日本をめざして



たいとう なお
大堂 奈央さん (大沢小4年)

私は、このごろテレビなどで、せんそうをしているのを見ます。みんなくるしそうで、やけどやケガをした人が、あちこちにいました。死体までがごろがっています。そんなくるしいこと、いたいことをたいけんしながらも、せんそうに勝ちたいのでしょうか。勝っても身近な人が死んだりして、悲しい思いをするだけです。勝ったってなんのかがちがあるのでしょうか。せんそうをしかけた日本の考え方がしんじられませんか。負けても勝ってもうれしくないせんそう。食べ物もない、ひなんしてふるえている生活は、良いことなのでしょうが。
せん後50年たった今、平和な日本が一番いいと思います。みんな幸せでいることが一番だと思います。一人一人ががんばって、せんそうをなくしていきたいと思います。

平和創作劇「茶津山」



うめもと ひろき
梅本 裕貴くん (母恋小5年)

ぼくは、4年生の学芸会で創作劇「茶津山」をやりました。この劇でぼくは、いろいろなことを勉強しました。たとえば、機械も使わず人間の力だけで道路を作り、そして何人もの人たちが死んだこと、それと中国人をひどくたくさん働かせたことです。
ぼくは、この劇で汚れた服を着て、長ぐつをはいた土工夫の役でした。セリフも「うらめしや〜」とか、ちょっとはずかしいセリフでしたが、土工夫らしい役づくりのために、一生けんめいがんばりました。
今年戦後50年ですが、ぼくは三浦先生がつくったこの創作劇「茶津山」は、ぼくたちだけでなく、戦争を知らないお父さん、お母さんたちにも戦争のおそろしさをわかってもらえたと思います。ぼくは、絶対に戦争をやってはいけないと思います。

平和を願う松の木



ふじわら りょうこ
藤原 良子さん (北辰中3年)

私の家の庭には、一本の松が青々とそしてどっしりと根をおろしています。この松は日露戦争の時、一人の青年兵隊が出兵の前に苗木を植えたものです。そして「この松が枯れずに付いていたら、私の命があって凱旋して戻って来ると思ってください」と言い残し、出兵しました。その後、祖母と母親がその松を大切に育て続けたある日、あの青年が無事戻り、家を訪ねてきたそうです。今では、その松は空を覆うほどに成長しました。それは「もう戦争は繰り返してはいけない」という青年の思いが枝となり、世界へ呼びかけているように私は感じています。
戦争を知らない私たちが、戦争の悲惨さを知り、忘れないために、私はこの話をみんなに伝え、二度の大戦を見つめてきたこの松を大切にしたいと思います。戦後50年の今年、ここを出発点に戦争の悲劇を再確認し「二度と繰り返さない」という思いが世界中に広まることを願っています。

戦後50年に思う



そがわ さとし
曾川 智史くん (御前水中3年)

戦後50年一。自分はもちろん、親でさえ戦争を体験していない私の家では、今年が大事な節目の年であっても、話題になることがなく、関心もありませんでした。私の戦争に対する知識は、学校で習った「悲惨」「多くの犠牲者を出した」という抽象的なものばかりです。
先日、新聞で戦争の体験を伝え続けようと「出張出前話」を何年間も続けている人の記事を読みました。このような人がもっとたくさんいなければ、私たちは本当に戦争の実態を忘れてしまい、また同じ間違いを繰り返すことになると思います。私たちには、多くの犠牲者を出した戦争の実態を体験者から聞き、学び、そして次の世代に伝えていく役割があると思います。一人一人が戦争の真の姿を知ることができた時、平和な世界へ大きく前進するのではないかと思います。

忘れぬこと、繰り返さぬこと
それが今、私たちにできること

戦い終えて…

(復興、そして平和のために)

昭和20年8月15日、15年間の長く悲
惨な戦争が終わった。住む家を失い、
肉親を失い、人々が受けた傷ははかり
知れない。
室蘭でも、敗戦、無条件降伏ととも

に、八丁平の高射砲連隊、その他駐屯
部隊は武装を解除のうえ、それぞれ復
員していった。戦い終わって残ったの
は、空襲や艦砲射撃による戦災の悲惨
な跡であり、陣地跡の残骸が無惨にも
放置されたままとなった。
15年という長期間の戦争のあいだ、
市民は物心両面にわたって、欲しがり

ません勝つまでは”を合言葉に堪え忍
んできた。しかし、敗戦の痛手と虚脱
状態の中にも力強く復興に立ち上がり、
市民の手によって、町の復興を果たし、
平和を取り戻したのである。
戦後50年を迎え、戦争の悲劇が薄れ
ていく今日、私たちは今一度、戦争の
悲惨さを知り、平和の尊さについて考
えなければならぬ。
そして、世界の平和のために、今、
私たちにできることは、あの多くの犠
牲者を出した悲劇を、絶対に忘れない
こと、繰り返さないことではないだろ
うか。



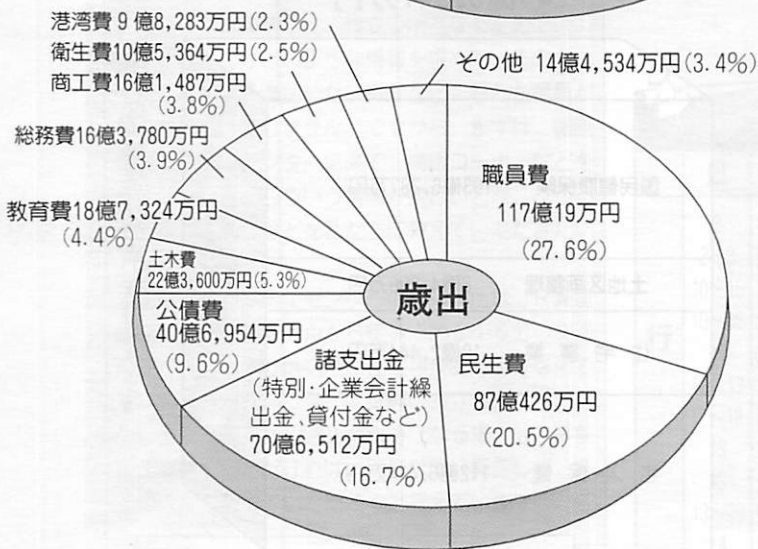
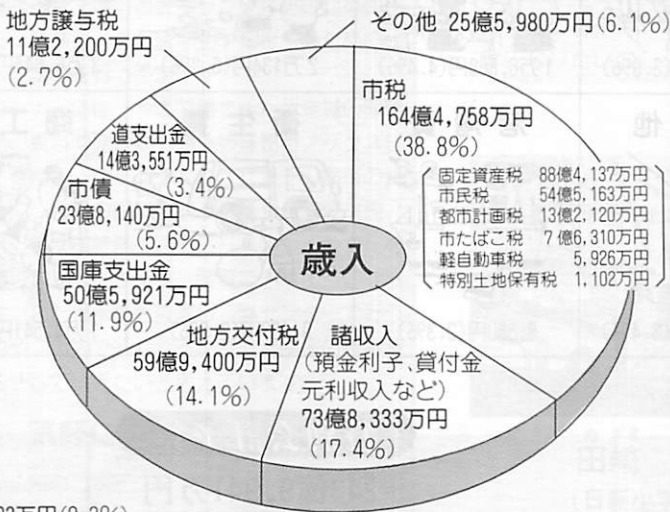
▲平和への祈りを込めて一艦砲射撃で多
くの犠牲者を出した中島地区では、地元
の自治会「中島民和会」が、毎年7月15
日に戦没者慰霊祭を行い、犠牲者の霊を
慰め、平和への願いを新たにしている。
(写真は今年の戦没者慰霊祭)



夢と希望をつなぐ 白鳥大橋を生かした マチづくり

「21世紀のサークル都市室蘭」へ向けて

一般会計予算 423億8,283万円

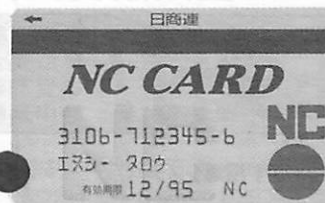


骨格予算でスタートした平成7年度予算ですが、その肉付けとなる補正予算が第2回市議会定例会で議決されました。

補正予算額は、全会計合計で44億2千53万円、補正後の予算総額は、811億3千780万円、前年度と比較して5.1%の伸びとなりました。

以下、補正後の予算の主な内容をお知らせします。

カードのご利用は計画的に



NC むすぶ

本店/室蘭市海岸町2-4-14 ☎22-1025
支店/輪西・中島・登別

一般会計予算を市民1人当たりになると…38万1,635円

(平成7年3月31日現在の住民基本台帳登録人口11万1,056人)

歳入

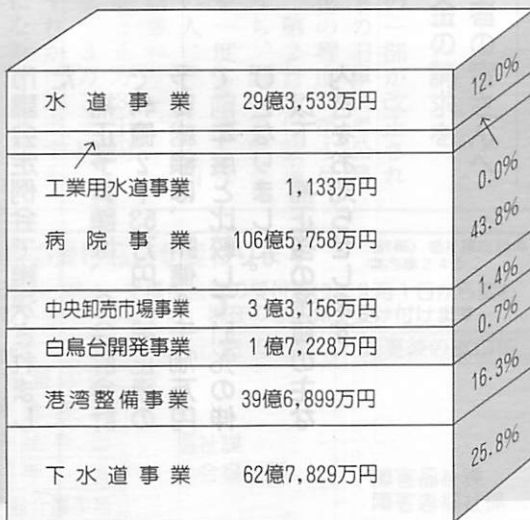


歳出

諸支出金 6万3,618円(16.7%)	民生費 7万8,377円(20.5%)	職員費 10万5,354円(27.6%)	
総務費 1万4,748円(3.9%)	教育費 1万6,868円(4.4%)	土木費 2万134円(5.3%)	公債費 3万6,644円(9.6%)
その他 1万3,014円(3.4%)	港湾費 8,850円(2.3%)	衛生費 9,487円(2.5%)	商工費 1万4,541円(3.8%)

企業会計予算

243億5,536万円



特別会計予算

243億9,941万円



※土地区画整理会計の繰上充用分は除く。

燃えろ夏。セミナーの夏期講習で合格に急接近!

小6中3 夏期講習開始中

小6 ~ 中3 **2学期生受付!**

- 輪西教室
- 白鳥台教室
- 登別新生教室
- 中島教室
- 高砂教室
- 東町教室
- 本輪西教室

● お問い合わせ・お申し込みはお電話で
 ☎ (0143) 45-1680 (代)
 <受付時間> AM10:00 ~ PM9:30

- 君の成績を確実に上げ **合格** をめざす指導システム!
- 各教室とも経験豊富なバリバリ塾先生が、知力・体力をめいっぱい蓄えて君たちをまっています。



工大進学セミナー

小・中・高学習指導・受験指導 社団法人全国学習塾協会正会員

本部/〒050 室蘭市輪西町2丁目2-14

主な事業の項目と予算額

7つの学び「問い掛け・学ぶ市政」

①住む町に学ぶ

港未来ふるさと再発見事業（体験学習ほか）	285万円
室蘭をきれいにする運動推進	300万円

②文化・スポーツ・コミュニティ活動など 町を誇れる人づくり

各種文化行事開催	432万円
文化センター整備（ギャラリー整備ほか）	8,714万円
図書館施設整備	2,630万円
ツール・ド・北海道自転車競技開催助成	450万円
全国自治体職員サッカー選手権大会開催助成	236万円
住民自治組織活動奨励	815万円
町内会・自治会会館建設資金等融資貸付	2,146万円

③人生7つのライフステージに学ぶ

学校環境整備（小学校校舎大規模改修ほか）	1億8,039万円
八丁平地区小学校建設（実施設計ほか）	3,300万円
学校週5日制実施対策	264万円
私立高校・大学振興助成	560万円
青年派遣研修	58万円

④女性が学びリードする町

婦人リーダー派遣研修	74万円
女性の社会参加促進（市民意識調査）	15万円

⑤頼れる地域社会のネットワーク



老人保健法に基づく健康診査等事業	6,735万円
市立室蘭総合病院整備（病院建設、医療機器整備ほか）	26億5,805万円
地域福祉ふれあい事業（布団乾燥サービス、自動消火器設置ほか）	1,343万円
心身障害者・老人ホームヘルプサービス事業	8,724万円
重度身体障害者各種ケア事業（短期入所、入浴サービスほか）	988万円
心身障害者居室等整備資金貸付	2,000万円
在宅老人デイサービス事業	6,103万円
在宅老人訪問入浴サービス事業	1,393万円
在宅老人一時入所事業（短期入所、痴呆性老人等ナイトケア）	1,839万円
在宅介護支援事業	2,237万円
老人日常生活用具給付等事業	312万円
老人居室等整備資金貸付	5,100万円

⑥みんなが同じ目の高さで暮らす

地域福祉推進特別対策事業（坂道手すり、福祉施設ロードヒーティング設置）	2,930万円
-------------------------------------	---------

⑦隣町を大切にする

ニセコ・洞爺空港建設期成会負担金	10万円
ほたてウロカドミウム減量化実証プラント設置事業負担金	100万円
噴火湾胆振海区漁業振興推進事業負担金	127万円

5つの創造「創り・セールスする市政」

①働きがいのある地元産業のサポーター

企業誘致推進（企業立地セミナー開催ほか）	472万円
雇用の振興（勤労者共済会助成、雇用開発セミナー開催ほか）	5,672万円
商店街振興事業助成（魅力づくり、近代化スタートアップ事業）	150万円
中小企業振興資金融資貸付	14億円
農業・畜産振興事業助成	423万円
農業振興資金貸付	700万円
道営土地改良事業調査負担金	320万円
さけ・ます増殖施設設置助成	1億9,963万円
漁港整備（追直漁港新港区埋立造成ほか）	730万円
沿岸漁業振興基金造成支援事業	2億円

②町の出発点になった室蘭港を産業と生活の母港に



港湾整備	8億3,817万円
臨海工業用地造成事業（崎守地区）	26億5,500万円
室蘭港活用促進（ポートセールス、テクノスーパーライナー誘致ほか）	1,350万円

③市民を守る町へ

テレビジョン難視聴解消中継局整備（母恋・陣屋中継局）	4,209万円
ごみ減量化対策	741万円
望洋台霊園整備	5,630万円
災害対策推進	1,561万円
北海道総合行政情報ネットワーク整備	1,206万円
暴力追放、防犯活動推進	256万円
交通安全施設整備	3,200万円
消防施設等整備、救急救命士養成	1億591万円
土地区画整理事業（八丁平地区）	2億248万円
公営住宅建替事業（寿町団地）	5億9,066万円
上水道整備	6億3,701万円
下水道設備	34億1,796万円
道路・街路整備	11億148万円
河川整備	8,400万円
公園整備（室蘭岳山麓休憩所建設ほか）	1億5,913万円
市有地宅地造成・分譲	6,534万円

④感性豊かで、インパクトのある町へ

広報用ビデオ作製	470万円
橋のまち顔づくり事業（祝津公園展望広場整備）	5,000万円
まちなみデザイン推進事業助成	600万円
ハイイメージ事業（風力発電可能性調査、国際交流推進ほか）	1,791万円
土地区画整理事業（中央地区）	3億6,409万円
緑化推進	1,605万円

⑤町に風を起こす産業と集い

観光施設整備（大黒島階段手すり改修ほか）	315万円
観光イベント等助成	1,040万円
観光宣伝（ポスター作成ほか）	362万円
（仮称）室蘭さかなの港町まつり開催助成	50万円

市議会だより

第2回市議会定例会



平成7年第2回市議会定例会は、6月5日から6月27日までの23日間開催されました。

各会派の代表による 質問の主な項目

市政クラブ 大友 勇 議員

- ・市長選を振り返って
- ・市政運営の基本的な取り組み姿勢について
- ・平成7年度の市政執行における取り組みについて
- ・今後の市政運営における当面の政策課題について
- ・「さわやかな市役所づくり」と「行動する市長」について

未来・自由会議

森 清光 議員

- ・市政運営の基本的な考え方について
- ・共同テーブル方式による市長候補の選考について
- ・助役2人制について
- ・隣町との連携について
- ・姉妹都市交流について
- ・新しいまちづくり計画の

- ・策定について
- ・職員の人事配置と人材育成について
- ・白鳥大橋完成記念イベントについて、等

社会クラブ 高橋勲夫 議員

- ・行財政改革について
- ・歴史に学ぶ姿勢について
- ・地方分権について
- ・室蘭の現状から、年齢構成、労働需要、円高影響、人口定住化等の問題点を抽出して問う

清新クラブ 佐々木友喜 議員

- ・4期16年の岩田市政の評価と選挙結果並びに行政の継続と見直しについて
- ・行政改革について
- ・次期総合計画の策定に関連して、総合的土地利用計画、所管組織について
- ・職員的人事管理について

公明室蘭市議会

安部博隆 議員

- ・新宮市長の基本的な考えを問う
- ・7つの学び「問い掛け・学ぶ市政」について

- ・5つの創造「創りセーラスする市政」について
- ・3つの改革「プラスサードの市政」について
- ・今後の政策課題について

日本共産党 成田芳夫 議員

- ・市政方針と選挙公約について
- ・助役2人制と組織機構改正について
- ・ポルカノベイマリンジヤ構想について
- ・国民健康保険事業について
- ・中小企業対策について
- ・水難救済会について

質疑・一般質問の 主な項目

○山本 雅紀 議員

- ・室蘭地域商業近代化計画について
- ・中央地区レインボー計画と商業近代化について
- ・東町地区の国鉄清算事業団用地の土地利用計画について
- ・中島地区広域型商店街の整備について

- ・八丁平地区の振興について
- ・行財政改革について

○関根 勝治 議員

- ・生活文化伝承制度の制定について
- ・室蘭・登別急病センターの運営について
- ・競輪の場外車券売場の進出について
- ・室蘭岳山麓休憩所について
- ・公共施設の統廃合及び有効利用について
- ・白鳥大橋について

○上西 英子 議員

- ・学校でのいじめの実態、指導体制、地域での協力体制及び防止対策について
- ・35人以下学級の実現について
- ・輸入食品の安全性について
- ・白鳥湯の存続について

○水江 一弘 議員

- ・市民の声が反映される市政について
- ・地域のコミュニティー活動への支援について

○阿部 勝好 議員

- ・広域行政の推進について
- ・知利別地区の遊休地の活用について
- ・緑化事業について
- ・市内海水浴場の整備について

○大久保 昇 議員

- ・新宮市政と道政とのかわり及び政治スタンスについて
- ・行政の情報民主主義の確立について
- ・環境にやさしいまちづくりについて
- ・白鳥大橋を生かしたまちづくりについて

○成田 通秋 議員

- ・中小企業振興対策について
- ・企業誘致について
- ・スポーツの振興について
- ・災害時の緊急医療体制と防災ボランティアについて
- ・岩田市政16年の考察について
- ・「21世紀のサークル都市室蘭」について
- ・科学技術都市室蘭の形成について
- ・医療・保健・福祉行政について

○下国 精一 議員

- ・行政改革の推進について
- ・国際化社会への対応について
- ・本市における高齢化施策

○山川 明 議員

- ・の取り組みについて
- ・高齢化社会での地方分権の推進について
- ・高齢化社会に対応したまちづくりの方向としての隣接市との合併について
- ・防災行政のあり方について
- ・東室蘭駅周辺の新しいまちづくりについて

○羽立 秀光 議員

- ・行政改革にあたり市民意識調査、職員研修、自己申告制度等について
- ・新地域防災計画の見直し内容と進捗状況及び自主防災組織の結成状況と今後の取り組みについて
- ・防災計画に関し福祉マップの活用方法について
- ・ボランティア活動のあり方について

○常磐井 茂樹 議員

- ・母恋・祝津のサービセンターについて
- ・東・輪西のサービセンターについて
- ・室蘭市土地開発公社について
- ・(株)室蘭振興公社について
- ・介護休業制度の評価、問題点及び制度活用推進に向けた国への働きかけについて
- ・福祉計画推進にあたっての介護休業制度の位置付け及び完全実施までの期

間について
 ・介護手当の新設について
 ・市道の改修とロードヒーティングについて

○伊藤 文夫 議員

・港湾行政について
 ・海洋開発の推進について
 ・噴火湾総合利用計画について
 ・保健福祉行政について
 ・生活環境の整備・充実について

議案等の
審査について

提出された議案および各部局からの報告事項については、総務・民生・経済・建設の各常任委員会並びに一般・特別会計の各予算審査特別委員会で審査され、最終日の本会議において議決されました。

■議決結果

○平成7年度各会計補正予算 (7件)

各予算可決
 一般会計、国民健康保険・土地地区画整理(2件)・住宅事業特別会計、港湾整備・下水道事業会計

○条例の制定 (3件)

各議案可決
 ・行政改革推進委員会条例
 ・国の指針に基づき行政改革大綱策定のための委員会を設置
 ・助役定数増加条例

重点施策課題に対する専任担当助役の配置
 ・保健福祉推進審議会条例
 ・室蘭市健康づくり推進協議会に新たに福祉分野からの幅広い審議を加えるため発展的に改組

○条例の一部改正(8件) 各議案可決

恩給条例等
 国の法等の改正に伴う退職料等の増額
 事務分掌条例
 新たな行政課題に対応した機構改正
 税条例
 地方税法の一部改正に伴う個人市民税の税率改正及び土地切り売り防止措置の創設並びに阪神大震災に係る固定資産税の軽減特例を受けるための申告義務の規定
 国民健康保険条例
 政令公布に伴う賦課割合賦課限度額及び保険料軽減割合の改正並びに国保財政安定化支援事業の延長

消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例
 政令公布に伴う非常勤消防団員に係る退職報償金支給額の増額
 消防団員等公務災害補償条例
 政令公布に伴う補償基礎額及び扶養加算額の引き上げ
 市営住宅条例

寿町団地の建て替えに伴う管理戸数の改正
 ・市議会委員会条例
 機構改正に伴う常任委員会所管事項の改正
 ○その他 (1件)
 議案可決
 ・公有水面の埋立て(舟見町地先)
 室蘭漁協から知事への埋め立て出願に対し、異議がない旨の回答

○人事案件 (2件) 同意

固定資産評価員の選任
 滝口 凱雄 氏
 助役の選任
 加地 鐵夫 氏

○意見書 (4件) 各議案可決

公立高等学校の機械的な学級(間口)削減に反対し、35人以下学級の実現
 高校教育の教育条件整備・拡充を求める要望意見書
 ボランティア活動の振興に関する要望意見書
 産業等の空洞化対策の確立に関する要望意見書
 定住外国人に地方参政権を付与する特別立法の制定に関する要望意見書

○行政報告の主な内容

総務常任委員会
 ・八丁平地区の小学校建設について
 ・平成8年度職員採用につ

いて
 ・平成6年度各会計決算(見込概要)について
 ・地域情報化基本方針について
 ・まちづくりのためのアンケート調査結果報告について
 ・上越市との交流について

○民生常任委員会

急病センターの運営について
 損害賠償請求事件について(市立病院)
 新規施策の実施について(市立病院)
 病院移転改築について

○建設常任委員会

白鳥湯について
 東室蘭駅周辺国鉄清算事業団用地活用関連的基盤整備調査報告書について
 景観形成基本計画調査結果報告について

第1回臨時議会

第1回臨時会は5月12日に開かれました。

■議決結果

○選挙 (2件) 当選
 議長 山形 陸 議員
 副議長 立野 了子 議員

○条例の一部改正(1件) 議案可決
 市議会委員会条例
 議員定数に伴う委員定数の改正
 ○人事案件 (3件)
 監査委員の選任 同意
 佐藤 潤 氏
 助役の選任 同意
 村上 盛平 氏
 ・農業委員会委員推薦の件 推薦
 阿部 勝好 氏
 佐々木 友喜 氏
 本間 信義 氏
 ○専決処分 (4件) 承認
 ・平成6年度一般会計補正予算
 ・平成6年度土地地区画整理特別会計補正予算
 ・職員及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正
 ・税条例及び都市計画税条例の一部改正

第2回臨時議会

第2回臨時会は5月25日に開かれました。

■議決結果

○平成7年度土地地区画整理特別会計補正予算
 ・6億3千6百万円の増額補正 議案可決

お知らせ

第3回定例会は、9月中旬開会の予定です。

議会についての問い合わせは

市議会事務局 ☎内線 27800~27822
27911~27942

室蘭で唯一

北海道公安委員会指定

室蘭中央自動車学園

室蘭市八丁平4丁目17番7号 ☎44-5500

お申込みは 電話でOK
☎44-5500

だんぱらすぽ

題字

すがわら こうすけ
(高砂保育所)



山は大にぎわい

6/16 ▶ 7/15

家族連れなど多くの市民が参加し、玉入れなどの軽スポーツを楽しみ心地良い汗をかいた。だんぱらすぽ・レク祭(6/25)



だんぱらすぽ・レク祭と同時開催で、行われた環境フェスティバル。ゲームを通じて地球にやさしい環境づくりを学んだ

太平橋に彩りを

太平橋イメージアップ事業の「街かど花壇づくり」が行われ、地域住民らにより3千500株の花が植えられた(7/2)



中央町アーケード街で開かれた室蘭自由市場。格安の食品や衣料品を求め買い物が殺到した(6/25)

掘り出し物がいっぱい!

プロの技に拍手かっさい

スピード感いっぱいのプロの技を披露したJリーグ(サテライト)公式戦。熱烈なファンの応援にも力が入った(6/25)



上越市の特産品がズラリ!

室蘭~直江津フェリー就航5周年記念事業として行われた上越市の観光と物産展。笹だんごや桐げたの実演販売などに詰めかけた市民らが賑わった(7/6~7/9)



漁港がライブスポットに



追直漁港が会場となった「MURORANベイ・シティライブ」。集まった若者300人がロックやブルースのリズムをたのうした(7/8)



国際交流の窓

室蘭国際

コミュニティセンターとは？

室蘭市国際交流課は、市民や室蘭に住む外国人の皆さんが気軽に立ち寄れる場が欲しいと考え、6月に寿町にある東サービスセンター2階に移転しました。このたび7月1日の機構改革で、名前も『国際コミュニティセンター』となり、新しい場所・新しい名前です。室蘭市の国際化推進事業を行うことになりました。

国際コミュニティセンターには、3人の職員がいる事務スペースのほかに、黒板、OHP、テレビ、ビデオなどを備えた研修スペース、また、今まで国際交流課が持っていた情報を、皆さんに提供する情報コーナーがあります。

研修スペースでは、市民ボランティアのための研修会やミニ講演会、また留学生や研修生のためのガイダンスや講義を行う予定です。

情報コーナーには、今まで集まった他地域の国際交流活動の資料や発行物、海外姉妹都市ノックスビルの英文資料や、今までかかわった海外の都市の資料のほかに、世界の国に関する書籍や、国際交流・国際協力に関する雑誌、さらに日本の生活や文化を紹介するビデオなどがあり、閲覧できるようになっています。また掲示板も設置し、当センターで行う事業案内や、市内で行われる国際交流関係の行事等をお知らせしていきたいと考えています。

気軽に来てください

これから国際コミュニティセンターが市民や室蘭に住む外国人の皆さんに役立つ所となるためには、まず、皆さんがどのような情報を求めているのか、どんな事業なら参加したいのかなど、私たち職員が知らなければなりません。ですから、まずは、国際コミュニティセンターに来て、情報コーナーなどを見ていただき、こういう情報が欲しいとか、こういう行事がある、などを私たちに教えていただきたいと思います。

国際コミュニティセンターのある場所はJR東室蘭駅や東町ターミナルから徒歩で約5～6分、交通の便が良く、周りは病院、住宅等がある静かな所です。会社や学校帰りなどに気軽にお立ち寄りください。土・日曜日や17時15分以降になる場合は、事前にご連絡をいただければ、可能な限り開館して、多くの人たちに来ていただこうと考えています。



〔詳細〕室蘭市国際コミュニティセンター
(室蘭市寿町1-10-11)

☎43-9092, 43-9093 ファクス 43-9094

むしりん



“ふしぎなくつ”というお話の絵。長くのびた足がうまく描けなかつたので80点のできかな。図工が得意で将来は、絵本作家になりたいの。



くりはし かい
栗橋 香衣さん
(中島小学校3年)



たざき じゅんぺい
田崎 純平くん
(日新小学校6年)



写生会で登別漁港を描いた。空の感じを出すのが難しかった。算数と体育が得意。少年野球チームに所属してるんだ。将来は公務員がいいなあ。

わたしたちのギャラリー

おでかけガイド 8月

	日	行事・ステージ名	会場	問い合わせ
行事	2	第3回幸業亭(落語)	旧みずほ幼稚園	④52781(芝垣)
	2・3	敗戦50周年平和展(写真・パネル展)	ファミリーデパート桐屋	④5525(花釜)
	10~15	和雪会・かな小品展	丸井デパート	④6211(大堀)
	10~16	札幌刑務所展(手づくり家具類の展示即売)	長崎屋中島店	④3810(同中島店)
	11	第13回3市交流小学生陸上競技大会	入江陸上競技場	④3448(今)
	12・13	24時間マラソンサッカー	入江陸上競技場ほか	②8288(前水中・小橋)
	12~18	陶器展示会	NHKプラザ	②1231(笠原)
	13	室蘭白鳥湾 ロッカクバトルチャンピオンシップ	視津コルセンター模空空地	④5106(福田)
	13	エンルムマリーナ「祭」	エンルムマリーナ	②74188(同マリーナ)
	13~20	第2回久保武雄写真展(昭和20~30年代の室蘭)	NHKプラザ	②36787(兼田)
	14	第21回裸みこし	中央町一円	②3118(飯島)
	14~16	平和のための戦争写真展	ファミリーデパート桐屋	⑥8109(七戸)
	19・20	第50回国体陸上競技北海道選手選考会	入江陸上競技場	④6022(越谷)
	21	俳句展(～9月1日)	NTTギャラリー	⑥3737(大沢)
ステージ	26・27	高円宮杯全日本ユースサッカー	入江陸上競技場	④60819(長谷川)
	26・27	エンルムカップ 津軽海峡ヨットレース	大黒島沖ゴール	②74188(エンルムマリーナ)
	6	SPLASH(ニューミュージック)コンサート	ホワイトハウス	④9922(文協)
	6	るっちいとその仲間たち音楽祭Vol. V	NHKプラザ	②71027(佐藤)
	10	演劇「再会」上演(戦後50年の節目に)	市民会館	④2895(富盛)
	15	第2回室蘭大谷高校吹奏楽OB会演奏会	市民会館	④31755(佐藤)
	19	室蘭栄高校吹奏楽団定期演奏会	文化センター	④3128(栄高校・古川)
27	キム・ヨンジャ特別公演	文化センター	④9922(文協)	
31	劇団カッパ座「夢×夢」	文化センター	②36535(伊達崎)	

お知らせステーション

8月

問い合わせは
市役所 ☎ 22-1111



暮らし

金婚おめでとう

該当する夫婦は届け出を

今年中に金婚を迎えるご夫婦をお祝いする顕彰式典を行います。該当する夫婦は式典の出欠を問わず届け出をしてください。



日時 10月27日(金)11時30分

蓬岫殿

対象 昭和20年中に婚姻届を出し、9月1日現在、本市に住民登録をして1年以上住んでいる夫婦

届出方法 8月31日まで福祉課または各サービスセンター(本庁を除く)に、戸籍謄本を添付し備え付けの用紙で

《詳細》福祉課企画事業係
☎内線246112463

向井千秋さん特別講演会の日程が変更になりました

女性宇宙飛行士、向井千秋さんの講演会を、8月10日に開催する予定でしたが、都合により次のとおり変更になりました。

※会場(蓬岫殿)の変更はなし
日時 8月16日(水)14時
《詳細》企画振興課☎内線2173

児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届の提出を

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受けている人は、毎年8月11日から9月10日までの間に、現況届(または所得状況届)を提出しなければなりません。届け出がない場合は、8月分以降の手当を受けられなくなります。

各サービスセンターでは、次の日程で受け付けます。

サービスセンター	受付日
津	23日(水)
恋	22日(火)
西	21日(月)
東	18日(金)
島	16日(水)
砂	17日(木)
西	15日(火)
本輪	14日(月)
白鳥台	14日(月)

時間 10時～16時
※本庁福祉課では8月11日から9月10日まで受け付けます(8時45分～17時15分)。

なお、9月1日以後は、児童扶養手当については児童福祉課で、特別児童扶養手

当については障害福祉課(障害者福祉総合センター内)でも受け付けます。
《詳細》福祉課総務係☎内線2454

戦没者等の遺族に特別弔慰金を支給

特別弔慰金支給法が改正され、満州事変(昭和6年9月18日)以降の戦没者等の遺族のうち平成7年4月1日現在で、公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する遺族がいない人に、特別弔慰金として、額面40万円の国債が支給され平成8年から17年まで毎年4万円ずつ償還されます。

支給の対象者

次に掲げる遺族のうち、次の順序に従い、順位が先の人、1人に支給されます。
①平成7年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者等の子

③戦没者等と生計をともにしていた父母、孫、祖父母

兄弟姉妹(婚姻、養子縁組により平成7年4月1日に氏が変わっている人は除かれます)

④③以外の父母、孫、祖父

母、兄弟姉妹

⑤①から④以外の三親等内

の親族(戦没者等の死亡まで引き続き1年以上生計を共にしていた人)
○請求期限
平成10年3月31日まで

《詳細》福祉課総務係☎内線2452

敬老年金の申請を

今年中に満77歳以上になる人で、1年以上、室蘭に在住している人に、敬老年金を贈呈します。忘れずに手続きをしてください。

《詳細》福祉課高齢者福祉係☎内線2459

戦傷病者の皆さんへ 傷病賜金の請求を

恩給法の一部が改正され下士官以下の旧軍人で公務による障害の程度が第1目症または、第2目症に該当する人のうち、傷病恩給や傷病賜金を一度も受給したことのない人に、傷病賜金が支給されます。

○第1目症：4万8千円

○第2目症：3万2千円

※次のいずれかに該当する人は対象になりません。

・旧軍人

・軍人であっても准士官以上の

・職務に関連する傷病(特

別)

各種手当等の受付窓口が変わります

市の機構改正に伴い、各種手当等の受付窓口が9月1日から変わります。なお、8月31日までは、現在の窓口係で受け付けます。

業務内容	現行窓口係	変更後の窓口係
特別児童扶養手当	福祉課 社会福祉係	障害福祉課 障害者福祉係 (障害者福祉総合センター)
特別障害者手当		
障害児福祉手当		
福祉手当		
重度心身障害者介護手当	障害福祉課 障害者福祉係	福祉課高齢者福祉係
重度心身障害児福祉手当		
身体障害者手帳申請の受付	障害福祉課 障害者福祉係 (障害者福祉総合センター)	児童福祉課 児童家庭係
公共料金割引制度受		
寝たきり老人介護手当	福祉課 社会福祉係	健康管理課業務係
児童手当		
児童扶養手当		
災害遺児手当		
入院助産関係事務		
特定疾患患者介護手当		

全国戦没者追悼式

広島市・長崎市原爆死没者の慰霊に黙とうを

全国戦没者追悼式が、8月15日に行われます。

また、広島市と長崎市では、原爆が投下された日に、平和祈念式典を行います。

引揚者の皆さんに 通貨・証券などを返還

税関では、終戦後、外地から引き揚げてきた人からお預かりしている通貨・証券などをお返ししています。心当たりの人は、ご連絡ください。

《詳細》室蘭税関支署☎27201

市でも、1分間のサイレンを吹鳴しますので、皆さんの黙とうをお願いします。
広島市：6日(日)8時15分
長崎市：9日(水)11時2分
全国戦没者追悼式：15日(火)12時
《詳細》福祉課総務係☎内線2452

望洋台霊園の墓地を お貸しします

対象 原則として市内に居住している人
種類と区画数 自由墓地、103区画(面積は3、4、6、8、12㎡)
墓地(永代) 使用料 6万円(3㎡) 51万6千円(12㎡)
管理手数料 1㎡当たり年額300円

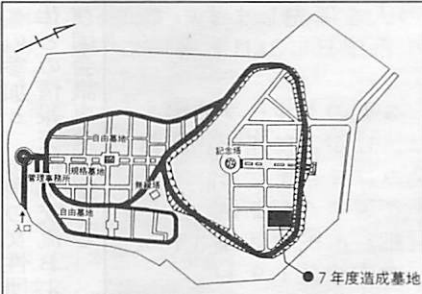
申込日時 8月22日(火)9時～17時
申込場所 本庁1階正面玄関ロビー
申込方法 現地を確認(8月14日から可能)し、希望区画を決め、墓地使用許可申請書、世帯全員の住民票(本籍地を記載しているもの)、印鑑を持参し備え付けの用紙で
※用紙は各サービスセンター、霊園管理事務所、市

望洋台霊園行無料墓参バス

《詳細》市民生活課市民衛生係 ☎内線2374・2375
望洋台霊園管理事務所 ☎4415990

絵鞆団地(2丁目→中央→1丁目) →緑丘→水族館前→祝津町2丁目 →ドック前→港南町→小橋内(1丁目) →通船前→栗林ビル前→室蘭駅前 →本局前→市役所前→母恋→御前水→御崎→新日鐵前→霊園		東町ターミナル→汐見→太平橋→丸井前→仲通り(交番前)→東高平→八丁平中央→霊園	
13日(日)	9:30 12:40	霊園 発	10:10~13:55 14:25~15:10 16:10
14日(月)	9:30~14:30 (30分おき) 14:40	霊園 発	10:10~14:10 15:10~16:10 (30分おき)
本輪西駅→(柏木町経由)→霊園		本輪西駅→(本輪西町経由)→鈴かけ地蔵尊→霊園	
13日(日)	11:00 13:10	霊園 発	11:30 12:30 13:30 14:40
石川町会々館→霊園		13日(日) 10:00 11:00 12:00 13:00	
13日(日)	9:30	霊園 発	11:30 13:30
※霊園内巡回バスも運行します。 10時から15時20分まで、20分ごとに霊園入口側駐車場(管理事務所側)を出発します。 ※自家用車で墓参する人は、混雑する時間帯(10時~11時)を避けるようにしてください。			
白鳥台(2丁目→5丁目→中央→北公園→本室蘭小学校前)→霊園		13日(日) 10:00 11:40	
		14日(月) 10:00 11:40	

民生生活課にあります。
※1世帯1区画のみ。重複した場合は抽選。
墓地位置図



貸付手続 9月5日以降、指定した日に、墓地(永代)使用料、管理手数料、印鑑を持参ください
《詳細》市民生活課市民衛生係 ☎内線2374、2375

花壇コンクールの参加者募集

参加対象 学校の部、一般の部(町会・自治会、会社・事業所などの団体)



審査日 8月下旬
申込方法 8月15日まで電

話または備え付けの用紙で《申込み・詳細》室蘭を緑いっばいにする会事務局(市・緑化公園課内) ☎内線2604
視力障害センターの入居者を募集
対象 視覚障害による身体障害者手帳の交付を受けて

市職員を募集

職種と採用予定人員
()内は試験区分

- ①事務(大学・高校卒業程度) : 10人程度
- ②情報処理関係事務(高校卒業程度) : 1人程度
- ③技術「土木系・建築系」(大学・高校卒業程度) : 3人程度
- ※建築系は建築学科または機械学科関係
- ④保母(短大卒業程度) : 1人程度
- ⑤消防(大学・高校卒業程度) : 3人程度
- ⑥清掃作業員(高校卒業程度) : 2人程度
- ⑦保健婦(大学卒業程度) : 1人程度
- ※保母以外の職種では短大または専門学校を卒業および卒業見込みの人は「高校卒業程度」の試験を受けることになります
- ⑧受験資格
大学卒業程度 : 大学卒業

いる15歳以上の人の訓練内容 日常生活技術訓練等や理療師養成のための職業訓練
入所期間 生活訓練課程 10月~3月
・理療教育課程 1部(中卒) : 5年、2部(高卒以上) : 3年

所在地 函館市湯川町1-35-20
入所費用 本人および扶養義務者の所得に応じ決定
申込方法 生活訓練課程は8月31日まで、理療教育課程は11月15日まで、備え付けの用紙で
《申込み・詳細》障害福祉課 ☎6611

②短大卒業程度 : 短大卒業または来春卒業見込みで、昭和43年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれ、幼稚園教諭2種の免許および保母資格を取得、または来春までに取得見込みの人
③高校卒業程度 : 高校卒業または来春卒業見込みで、昭和45年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた人
※情報処理関係は昭和41年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれ、第2種情報処理技術者免許を取得または来春までに取得見込みの人
※消防職は身長160cm以上、体重50kg以上、胸囲は身長分の2分の1以上、視力1.0以上(ただし矯正視力の場合には裸眼視力0.5以上)で色盲・色弱でない人

※保健婦については、昭和41年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれ、保健婦免許を取得または平成7年度中に保健婦国家試験を受験し、取得見込みの人
※保母・清掃作業員・保健婦は日本国籍でなくても受験できます
試験日時と会場
①第1次試験(筆記)
日時 9月17日(日)9時30分集合
会場 市立室蘭看護専門学校(東町4-20-16)
※ただし、保健婦の試験日および受験会場は未定のため、申込者に別途通知します。
②第2次試験(面接など)
日時 10月下旬予定
会場 未定
願書受付期間 8月1日から24日まで(願書は市役所職員課および各サービスセンターにあります)
《申込み・詳細》職員課人事研修係 ☎内線2235

特別土地保有税の申告・納付は8月31日までです。

《詳細》課税課 ☎内線2303



暮らし

模範となる青少年・ 団体・育成者の推薦を

〔青少年善行者表彰〕
市内に住む小学生以上、30歳未満で、勇気ある行いやかくれた努力などをして
いる人

〔青少年団体活動者表彰〕
個人
小学生以上、30歳未満で
市内の青少年団体に2年以
上所属し、活発な活動をし
ている人

〔団体〕
市内の青少年団体で、活
発な活動を3年以上続けて
いる団体

〔優良勤労青少年表彰〕
市内に住む30歳未満で、
職務に精励し、職場あるい
は地域で文化・教養・奉

仕・スポーツなどの活動を
行い、おおむね3年以上勤
務している人

〔青少年育成者表彰〕
市内の青少年育成関係団
体で、15年以上健全育成活
動を活発に行っている人
(所属団体に上部団体があ
るときは、その推薦が必要)
※年齢は8月1日現在。
推薦方法 8月18日(金)まで
備え付けの用紙で

〔申込み・詳細〕 青少年問
題協議会事務局(市・青少
年課内) ☎内線5223

3市合同による
国内派遣の参加者募集

■青年国内派遣研修
参加資格 おおむね18歳か
ら30歳までで、現在、青年
団体や地域で活動している
人または今後活動しよう
としている人(学生は除く)
※10月21日(土)・22日(日)に1
泊2日の事前研修あり

研修内容 青年団体との交
流、社会教育施設視察など
期間 11月2日(木)～5日(日)
派遣先 岐阜県高山市、富
山県魚津市
派遣人員 5人
参加費用 3万円
選考方法 面接
申込方法 9月12日まで、
備え付けの用紙で

〔申込み・詳細〕 青少年課
☎内線5223

■婦人リーダー国内派遣
参加資格 ①おおむね55歳
未満の健康な女性で、今後
も女性団体(町会・自治会
婦人部も含む)などで活動
できる人 ②「婦人の地域
活動について」をテーマに
800字程度のレポートを提出
できる人

研修内容 国立婦人教育会
館事業(婦人国内交流集会)
への参加と、全国の女性団
体との情報交換や交流およ
び国会議事堂視察など

市内を見学しませんか(無料)

日時 8月29日(火)～31日(木) 9時～17
時(雨天決行)
コース 婦人会館→市役所→追直漁港→
港の文学館→白鳥大橋→エンルムマリ
ーナ→水族館(昼食)→御崎清掃工場→
一般廃棄物最終処分場→だんバラ公園・サ
ンパワー380→民俗資料館→婦人会館→
市役所

対象・定員 市民、各45人、(それぞれ
定員を超えた場合は、第1希望日から順
に抽選)

集合・解散 市役所・胆振地方婦人会館
のいずれか都合のいい方
※昼食は各自持参。水族館の食堂も
利用できます。

申込方法
8月18日まで、
はがきに右の要
領で記入
※31日は、転入し

- ①市民見学会参加
- ②第1希望日 ○日
- ③第2希望日 ○日
- ④第3希望日 ○日
- ⑤住所
- ⑥氏名、年齢、性別
- ⑦電話番号

て2年以内の人を優先しますので、
希望者は第1希望日に31日と書いて
ください。

○家族や2、3人のグループで申し
込む場合は、はがきに連記。団体
での申し込みはできません。

○乳幼児は、ご遠慮ください。

《申込み・詳細》市民対話課(〒051
幸町1-2) ☎内線2191

港はきれいに 利用しましょう

室蘭の海の玄関口である港は、
市民の皆さんをはじめ室蘭を訪れ
る人たちの憩いの場所です。

しかし、釣り人や公園などの利
用者がゴミを投げ捨てるため、港
や公園などが汚されたり、トイレ
等の施設が壊されたりしています。

みんなが気持ちよく港を利用で
きるよう、ゴミは持ち帰り、施設
を大切に、きれいな「港町室蘭」
をつくるため市民の皆さんの協力
をお願いします。



○港や、港の施設を利用するとき
は次の事項を守ってください。

- ・ふ頭へ立ち入るときは荷役作
業、けい船などの妨げになら
ないようにする
- ・防波堤は、市民の立ち入りはで
きません

《詳細》港湾部総務課 ☎23191

期間 11月7日(火)～11日(土)
※事前・事後研修あり

派遣先 東京都、埼玉県

派遣人員 6人

参加費用 3万円

選考方法 書類審査と面接

申込方法 8月31日まで、
備え付けの用紙レポートを
添えて郵送または直接

《申込み・詳細》胆振地方
婦人会館(〒050東町4-29
1-1) ☎448184

室蘭岳山麓総合公園行き 直行バスを運行

運行日 8月1日～10日

時間 ・東町ターミナル発
：10時、11時30分 ・総合
公園発：12時30分、14時30
分

経路 東町ターミナル→東
室蘭西口→東通り(丸井前)
↓仲通り↓総合公園

料金 片道280円(東町ター
ミナル以外の乗車は260円)

※雨天のときは運休するこ
とがあるので、道南バスに
問い合わせてください。

《詳細》緑化公園課 ☎内線

2602または道南バス ☎
2131

中央卸売市場関連 事業者の入店募集

募集店舗数 1店舗

所在地 日の出町2-3-1

面積 32㎡

使用料 月額3万6千250円
(消費税込)

保証金 月額使用料の6倍

等

資格・条件 ●市場内の事
業者と競合せず、かつ場内
関係者に便益を提供する業
種 ●市内に居住する個人
または、事業所を有する法
人など

申込方法 8月10日(木)～8
月17日(木)まで電話で

決定方法 資格選考し、2
人以上の場合には抽選

《申込み・詳細》中央卸売
市場 ☎440011

児童文学読書会 「蘭の会」会員募集

活動内容 会員が同じ本を

読み、月1回胆振地方婦人
会館で童話作家の笠原先生
を囲んで話し合う
会費 月400円

申込方法 随時、電話で
《申込み・詳細》蘭の会
(福岡) ☎442074

入国警備官募集

受付期間 8月21日(月)～9
月4日(月)

受験資格 昭和47年4月2
日から昭和53年4月1日ま
でに生まれた人

試験日

・第1次試験 10月1日(日)

・第2次試験 10月2日(月)

《申込み・詳細》法務省札
幌入国管理局(〒060札幌市
中央区大通西12丁目) ☎01
17502

10月1日は 国勢調査です

調査にご協力をお願
いします。

《詳細》企画振興課
☎内線2178

市の宅地を分譲します

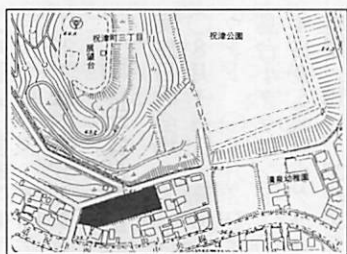
申込方法 印鑑を持参し各担当課へ付けの用紙で
 ○1区画に2人以上の申し込みがあった場合は抽選
 ○分譲要領、分譲価額表、位置図は各担当課とサービ
 スセンターに置いてありま
 す。(祝津町・陣屋町は1
 日から)

○都市整備課では、以前から分譲中の八丁平5区画、陣屋町2区画の申し込みも随時受け付けています。
 ○管財課では、白鳥台の集合宅地を場所によっては、現状有姿で1千㎡程度の分筆で分譲します。

分譲地	八丁平(土地区画整理区域内宅地)	祝津町3丁目11番16	陣屋町2丁目2番1ほか
分譲区画	12区画	6区画	9区画
面積(1区画)	157.34㎡~341.84㎡	342.48㎡~359.21㎡	264.46㎡~479.80㎡
単価(1㎡当たり)	13,940円~21,010円	18,200円	19,680円
申込期間	8月7日~18日 8時45分~17時15分 (土・日は除く)		
公開抽選	8月23日(水) 14時 市役所2階東応接室	8月22日(火)14時 市役所3階議会第1会議室	
申込み・詳細	都市整備課 ☎内線2613・2614		管財課 ☎内線2272・2273



八丁平の分譲地 (ほかに9区画あり)



祝津町の分譲地



陣屋町の分譲地

今月は、市・道民税(2期)の納期です。

個人事業税(1期)の納期です。

8月1日は市民憲章制定記念日

わたしたちは、白鳥湾の美しい自然のなかで、たくましく発展している港湾と商工業のまち、室蘭の市民です。

わたしたちは、このまちを愛し、市民であることに、誇りと、責任をもち、さらに、豊かな未来をめざし、ここに、市民憲章を定めます。

- 健康で働き、明るく楽しい家庭をつくりまします。
- 老人をうやまい、子どもの夢をはぐくみ、あたたかい心のかようまちをつくりまします。
- 自然を愛し、環境をととのえ、緑豊かなまちをつくりまします。
- のびゆく港と、産業を育て、未来を開く希望のまちをつくりまします。
- きまりを守り、教養を深め、文化のかおりあふれるまちをつくりまします。

8月1日は市の施設を無料開放します

- 水族館 (遊具施設は除く)
 - 青少年科学館 (プラネタリウムは除く)
 - 民俗資料館
 - 市体育館
 - 中島公園水泳プール
 - 入江運動公園陸上競技場(トラック部門)
 - 入江運動公園温水プール (10時~17時)
- 《詳細》室蘭市民憲章推進協議会(市・市民生活課市民衛生係内) ☎内線2383



8月10日は『道の日』

白鳥大橋の

工事現場見学会

日時 8月8日(火) 9時から約2時間(8時45分集合)
 集合場所 室蘭開発建設部1階ロビー(入江町)
 内容 資料室、展望台、補剛桁架設工事現場(祝津側)などを見学
 定員 50人(先着順)
 申込方法 8月2日から4日まで電話で
 《申込み・詳細》都市計画課 ☎内線2592
 ■クイズ大会と
 道路維持車の展示
 実施日 8月7日(月)
 会場 市役所1 桐屋駐車場
 内容 10時:室蘭工業高校吹奏楽団演奏会 11時:○

水族館まつりを楽しもう

日時 8月5日(土)・6日(日) 9時15分~16時45分
 内容
 ○記念品プレゼント(期間中、先着100人の子供)
 ○お楽しみ抽選会
 ○ゲーム大会
 ○ぬいぐるみと遊ぼう
 ○味覚コーナー
 《詳細》水族館 ☎27163

夜の水族館親子学習会

日時 8月7日(月)~9日(水) 19時~21時
 場所 水族館々内
 内容 館内見学、飼育施設見学、クイズ大会など
 定員 親子50組(原則とし

て親1人、小学生1人)



夜の訪問にトドもビックリ?

ふれあい教室 作品展(無料)

日時 8月31日~9月3日
 会場 デパート1 桐屋2階
 内容 センター利用者の絵画・陶芸・書道・川柳・編み物・革手芸の作品を展示
 《詳細》総合福祉センター ☎1333

室蘭初、自宅から通える本格的な大学受験予備校。



夏期講習 好評開催中

東進の衛星授業は、
 ■ゆっくり授業だからよくわかる。



■SVL特訓コース...「今からはじめる夏期講習」と「4月からもう一度集中ゼミ」

東進衛星予備校室蘭校 平野ゼミナール ☎43-1495 ☎43-7715
 〒050 室蘭市知利別町2丁目14-17



催し

シルバースポーツ 交流大会

日時および会場 8月27日(日)9時~14時、大和小・本輪西小・武揚小の各グラウンド(雨天時は中止)

内容 グラウンドゴルフ、ペタンの軽スポーツ、対象 おおむね50歳以上

参加料 500円(当日持参)

申込方法 8月22日まで、直接または電話(当日参加も可)

《申込み・詳細》スポーツ課 ☎7521

戦後50年の暮らしを かりかえる特別展

戦時下の窮乏生活と混乱した戦後世相をしのびます

日時 戦中展：8月1日~31日、戦後展：9月9日~10月29日 9時~17時

会場 民俗資料館

入場料 入館料のみ(大人250円、子供60円)

《詳細》民俗資料館 ☎594922

歴史見学会の参加者募集

対象 市民(高校生以上で、子供等の同伴は遠慮ください)

内容 講演と見学会(船による港内見学とバスによる新日鐵構内、恵山苑など)

日時 9月3日(日) 9時~16時

募集人員 150人(定員を超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込方法 8月23日まで、往復はがきで1枚に1人、住所、氏名、年齢、性別、職業(学校名)、電話番号を記入

《申込み・詳細》教育委員会 社会教育課(〒051幸町6-123) ☎内線5213

市民天体観望会

実施日と会場

○8月1日(火)：高砂小グラウンド ○8月3日(木)：白鳥台小グラウンド ○8月4日(金)：武揚小グラウンド

時間 18時~20時30分 内容 月、惑星などの観察と天体望遠鏡の操作講習会

参加方法 当日会場に集合(天体望遠鏡のない人も参加できます)

※曇り、雨天時は中止

《詳細》青少年科学館 ☎221058

児童の育てた アサガオを展示

日時 8月26日(土)、27日(日) 10時~17時

会場 デパート桐屋

《詳細》緑化公園課 ☎内線2604

老人演芸大会(無料)

日時 9月5日(火)10時開演

会場 文化センター

《詳細》福祉課企画事業係 ☎内線2456

社会福祉大会(無料)

日時 8月31日(木)13時式典(表彰式)、14時講演

会場 ニュージャパン テーマ 高齢社会について 講師 北海道大学文学部教授 金子勇氏

※当日参加自由

《詳細》社会福祉協議会 ☎221858 または市・福祉課 ☎内線2452



講座 習座

学習・教養講座

「ふるさと室蘭」今昔学習会

ふるさとを知る学習会を開きます。 日時 9~11月の第2・4木曜日6回(1回はバスで市内巡回)、14時~16時

会場 胆振地方婦人会館 内容 室蘭の歴史・産業・地名解説、自然景観・観光案内など

講師 室蘭地方史研究会会員 定員 50人

参加料 無料 申込方法 8月31日まで電話

《申込み・詳細》市民観光ボランティアガイド協議会(寺地) ☎227461

勤労婦人センター教養講座(内線3200・3201)

講座名	開講日	時間	教材費	定員
ヨガ	8月21日~10月9日 毎週月曜日 8時	18時~20時	無料	20人
棒針編み	8月22日~12月5日 毎週火曜日 15時	10時~12時	実費	20人
英会話(初心者)	8月25日~11月24日 毎週金曜日 10時	10時~12時	無料	20人
太極拳	8月30日~10月25日 毎週水曜日 8時	13時~15時	無料	20人

硬式テニスを楽しもう

室工大公開講座

対象 成年男女

日時 8月24・25・28日 9時~12時、29日9時~15時、30日9時~16時の5日間

会場 工大テニスコート 定員 30人(先着順)

受講料 7千700円 申込方法 8月14日まで受講料を添えて直接または現金書留で

《申込み・詳細》工業大学 教務課(〒050水元町27-1) ☎4181

防火管理者の 資格取得講習会

資格取得講習会

学校、病院、工場、デパートなど、多くの人が出入りする所には、防火管理者が必要で。

スプレーはガス抜きを



スプレー類は、必ずガスを抜いて燃やさないゴミの日に出してください。《詳細》清掃事業所 ☎21481

専門課程

介護福祉科

2年制 男女 介護福祉士資格取得 ※国家試験免除 社会福祉主事任用資格 ※国家試験免除 レクリエーションインストラクター資格(取得)

一般課程

調理師科

1年制 男女 調理師免許取得 ※国家試験免除

学校法人北斗文化学園 厚生大臣指定養成校

北海道福祉衛生専門学校

室蘭市母恋北町1-5-11 <〒051> ☎0143(22)7722(代)

入試・就職広報室 ☎0143(22)5005 ※学校案内無料送付いたします。



相談

市民相談室の利用を

金銭貸借、土地、家屋、離婚問題などで悩んでいる人は、利用してください。

相談日 月曜日～金曜日
時間 8時45分～17時15分

弁護士無料法律相談

相談日 8月12日(土) (田村武夫弁護士)、8月26日(土) (塩谷栄道弁護士)

時間 9時30分～12時

会場 中小企業センター

定員 5人(先着順)

申込方法 電話で予約

《申込み・詳細》市民相談室 ☎内線 2195

身体障害者のある人と

知的障害のある人と

家族のための相談会

日時 8月19日(土) 13時～

人のうごき(6月末現在)

- ・人 □ 111,573人 (-119人)
 - 男性 54,452人 (-83人)
 - 女性 57,121人 (-36人)
 - ・世帯 47,453世帯 (-6世帯)
- ()内は前月比

交通事故状況(1/1～6/30)

- ・件数 227件 (+9件)
 - ・死者 2人 (+2人)
 - ・傷者 301人 (+52人)
- ()内は前年同期比



こちら幸町

…編集後記…

▶先日、室蘭と姉妹都市提携の準備を進めている上越市の助役さんたちを市内案内。室蘭の港をほめることしきりで、特に白鳥大橋の下をフェリーでくぐった時はすばらしかったと感激していた。夏の計画まだの人、ぜひ橋をくぐってフェリーで上越市に！ちなみに酒のおいしさは天下一品とか。(き)

▶7月の人事異動で、広報紙の編集作業も最後になると「思い込み」、「こちら幸町」の文案を固めておいたものの、いざ、ふたが開かしてみるとそのままということに相成った。課の名称も市民対話課と変わったことでもあり、気持ちも新たにスタートということで「皆さんよろしくお願いします」。(や)

▶課名が変わって困るのは電話がきた時。思わず「コーホーです」と言ったり、注意しながらも「市民生活です」あるいは「市民対策です」と言ってしまう…。とりあえず慣れたところに、また課名が変わることのないよう願っている。ちなみに、市民対策課という課は無いのであしからず。(サ)

▶戦後50年を迎え、特集を掲載。青い目の人形の悲運、空襲・艦砲射撃を受けた室蘭の惨状、そして、貴重な戦争体験記を寄せてくれた人たちの鮮明な記憶などに触れ、戦争の悲惨さを間近に見た。取材に協力いただいた人たちに感謝し、あらためて戦争で犠牲になられた方々のご冥福を祈りたい。(さ)

7月の教育委員会定例会

時間 10時～16時30分

《詳細》保険年金課国民年金係 ☎内線 2440、2443

付議事項

- 室蘭市社会教育委員の委嘱(退任に伴う補欠委員1人)

実施日	実施内容
8日(火)	津恋西
10日(木)	津恋西
23日(水)	津恋西
16日(水)	津恋西
15日(水)	津恋西
17日(木)	津恋西
24日(木)	津恋西
22日(火)	津恋西

各サービスセンターでの国民年金相談

16時 会場 障害者福祉総合センター
内容 就職、結婚、医療、年金、施設入所など
申込方法 当日直接(無料)
《詳細》障害者福祉総合センター ☎6611、ファクス ☎1003

寄付
6月分(敬称略)
ありがとうございました

- 北海道電力(株)室蘭支店
- 室蘭ロータリークラブ
- 室蘭登別量商業協同組合
- (株)ナガワ
- 室蘭公衆電話受託者連絡協議会
- 三上久保子(白鳥台)
- 田村松治(港北町)
- 竹内幾子(母恋北町)
- 中野ユキ(東京都)

- 室蘭市就学指導委員会委員の委嘱(新委員34人)
- 室蘭市就学指導委員会への諮問(心身に障害を持つ就学予定者および学齢児童・生徒の障害の種類、程度等の調査および審議)
- 室蘭市婦人会館運営委員会委員の委嘱(任期満了に伴う新委員6人)
- 《詳細》教育委員会管理課 総務係 ☎内線 5113

サマージャンボ宝くじ

(別称 市町村振興宝くじ)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

※宝くじ売り場で予約申込受付中 (8月20日まで)

《詳細》 北海道市町村振興協会 ☎011(232)0281

ボランティアセンターに 社会福祉協議会に

○本輪西町会婦人部 ○パークエトリバティイ教団室蘭教会白菊会 ○中島連合町会交通安全母の会 ○室蘭朗読奉仕者の会 ○室蘭点訳赤十字奉仕団 ○田村松治(港北町) ○山中智八重(祝津町)

福祉事業協会に

○室蘭めばえ幼稚園 ○公明室蘭支部コスモグループ ○公明室蘭支部ロワールグループ

おわびと訂正

広報むろらん7月号14ページ、人権擁護委員の紹介の中で、遠山富士夫さんの電話番号(24)7866が27866となっていました。おわびして訂正いたします。

《詳細》市民対話課 ☎内線 2194

新助役に加地氏就任

6月27日付

(経歴)

昭和34年 中央大学法学部卒業

49年 企画調整部調整課主幹

60年 総務部職員監

62年 市立室蘭総合病院事務局長

平成元年 議事事務局(財)室蘭市フェリー埠頭公社専務理事

加地 鐵夫氏
昭和9年8月16日生(60歳)

今月は国民健康保険料(2期)の納期です

《詳細》 保険年金課 ☎内線 2436



素敵な出会いが待っている。 あなたのパートナーカード。

新会員募集中

入会者には入会記念品を差し上げます。

スワンカード 日専連むろらん

- 本店/室蘭市中央町3-5-15 ☎22-3118
- 支店/室蘭市中島町1-19-3 ☎45-3824
- 支店/室蘭市輪西町1-32-8 ☎44-0681
- 支店/登別市中央町2-11-6 ☎85-2629

室蘭地方史研究会

会長 副馬 茂さん
ふくま しげる



「室蘭の歴史を知れば知るほど、郷土への愛着がわいてきます」と和気あいの会員たち

室蘭地方の歴史を調べ、北海道や日本の歴史の研究に役立てようと昭和34年発足、現在会員は30代から80代まで、75人。最初は講演会が主だった事業も、遺跡の発掘調査や会誌の発行、室蘭港湾資料や室蘭戦災史の発刊、新室蘭市史作成の協力、ふるさと回顧展の開催、開拓功労者の顕彰などと幅を広げ、特に市民にも呼び掛けた郷土資料館建設運動は昭和55年「民俗資料館」の開館という形で実を結んだ。



古文書の解読は大変だが、奥が深いという

《問い合わせ》こまき さすけ 駒木佐助さん
 ☎1596

活動は主に個人個人で行っているので、時間の制約はない。現在、年1回会誌を発行しているほか、郷土の先覚者や古老の話を録音テープに収録する「声のライブラリー」の作成や室蘭開拓の祖である添田家の史料を解読中。史料解読に欠くことができないのが、古文書の知識で、そのため古文書講座を開催し、自ら勉強するなど、資質の向上にも余念がない。また、年1回親睦を兼ねて研修旅行も行っている。

「歴史を知ることには、現在の室蘭を知ること。知らなければ、郷土を愛することはできないですよ」と、会員は話す。戦争のことも「体験者がいなくなった時のために記録が必要」と、室蘭戦災史をまとめた。

戦後50年、しっかりと室蘭の歴史を見続けている人たちがここにいます。

表紙のことは

戦争によってその多くが悲しい運命をたどった青い目の人形。戦前、日本に約12,000体贈られたこの人形も、戦後発見された現存数は「イブリン」を入れて道内で23体、全国では270体で“生存”率はわずか2%です。戦後50年を迎え、室蘭の激動の時代を見つめてきた幻の人形「イブリン」は、今、民俗資料館で平穏な時を過ごしています。

広報 **むろらん** 1995 8 月号

- 発行/室蘭市
- 編集/政策調整室 市民対話課
〒051 北海道室蘭市 幸町1番2号
☎(0143) 221111
- 通巻/773号
- 印刷/株日光印刷



伊達市のお知らせ

戦国時代にタイムスリップ 伊達武者まつり開催

武士による開拓の歴史と伝統を今に伝える「伊達武者まつり」。第21回を迎える今年は8月5日(土)と6日(日)の2日間開催します。まつりの夜を彩る華やかな武者山車パレードや勇壮華麗な伊達騎馬総陣立をはじめ、山形県米沢市の古式砲術保存会による火縄銃の実演などが行われます。ぜひ、「歴史のまち伊達」の夏まつりをお楽しみください。

主な内容 ○武者山車パレード…8月5日(土)18時30分から。山下町を出発し、市内を練り歩きます。
 ○伊達騎馬総陣立…8月6日(日)16時(出陣の儀)、伊達小グラウンド。市内凱旋パレードは16時30分から
 《詳細》市商工観光課 ☎0142-33331



登別市のお知らせ



地獄へ遊びに来るがよい 第32回登別地獄まつり

迫力たっぷりの「閻魔大王からくり山車」を中心に、「地獄の大行列」や「鬼みこし暴れねりこみ」、「鬼踊り大群舞」など大勢の観光客を巻き込んで、連日盛り上がりします。晩夏を彩る熱いイベントで、この夏のフィナーレを飾ってみてはいかがでしょうか。

日時 8月25日(金)～27日(日)
 内容 閻魔大王登場…19時25分、地獄大行列…19時40分、鬼踊り大群舞…20時40分
 ※温泉街は各行事の30分前から車の乗り入れができなくなります。
 《詳細》登別観光協会 ☎43311

